

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】大豊町](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口 (人)	面積 (km ²)
		公表回	公表年月日				
47	2011.4.28			高知県	大豊町	5,009	314.94
構想の要約		大豊町は、町の最大の資源である森林資源を素材やエネルギーとして有効活用を進めるとともに、基幹産業のひとつであるユズ産業との連携を図るなど、森林を軸とした第1次産業の再生と、その再生を担う人材の育成を、大学や企業などとの広範な連携を通じて推進する。					
構想に盛り込まれた事業		①森林資源活用による活性化事業(森林バイオマス産業集積プロジェクト) ②基幹ユズ産業との連携事業(ユズ産業の環境価値最大化プロジェクト) ③人材育成事業(バイオマスマイスター養成プロジェクト) ④地域活性化事業(カントリーエコライフ支援プロジェクト)					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス				
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部	○	
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○	
廃食用油	○	果樹剪定枝	○	
水産加工残さ		竹材	○	
製材工場等残材	○	その他()		
建設発生木材				
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草				
古紙・廃棄紙				
下水汚泥など	○			
その他()				

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化		直接燃焼	○
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(敷料、セメント原料)	○	炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事
2011.05.09	2011.04.28バイオマスタウン構想公表。

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

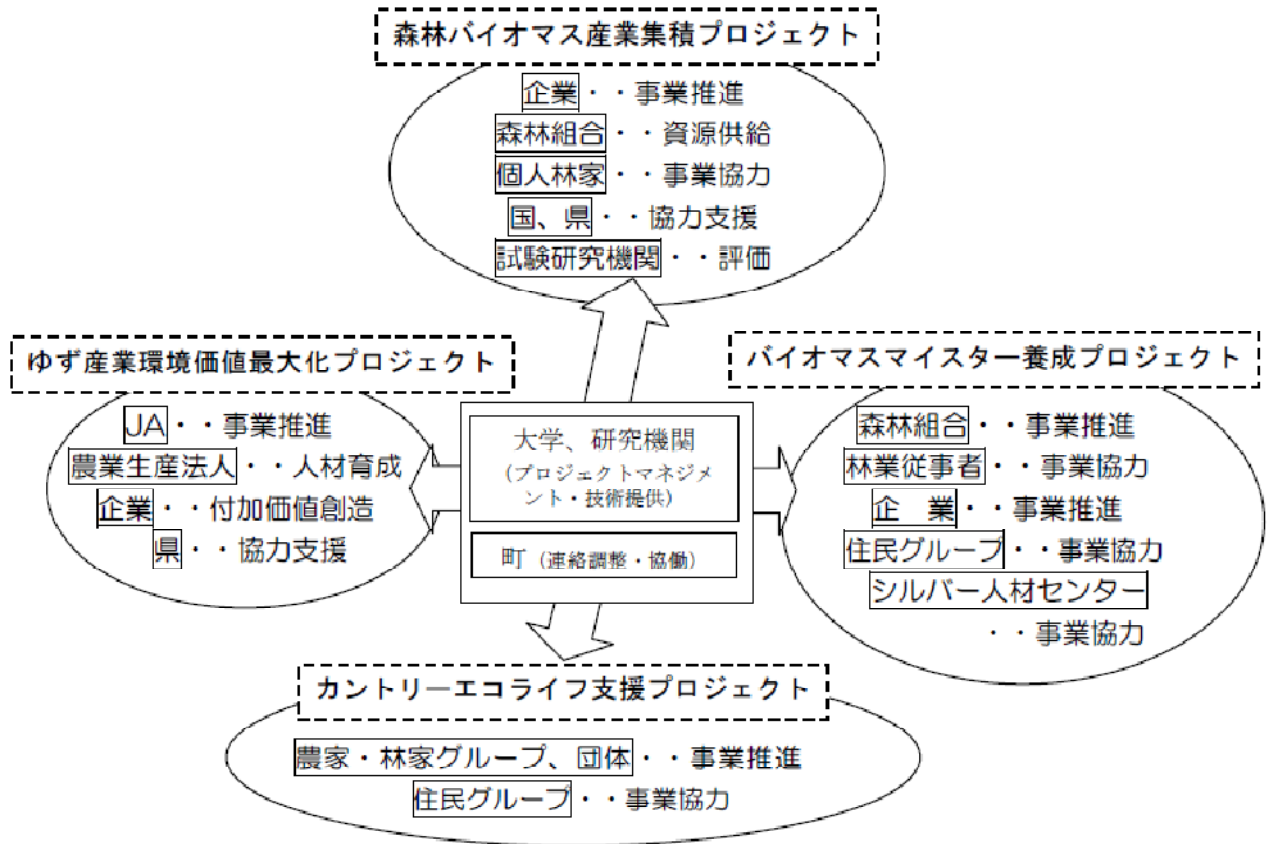
バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	賦存量		変換・処理方法	利用・販売	仕向量		利用率 (%)	
	湿潤量	炭素換算量			湿潤量	炭素換算量		
廃棄物系バイオマス	9,982.18	2,340.64			9,545.94	2,030.91	86.8	
畜産系	肉牛排せつ物	781.50	46.63	堆肥化	農地還元	781.50	46.63	100
	採卵鶏排せつ物	98.40	3.84	堆肥化	農地還元	98.40	3.84	100
生活系	家庭生ごみ	434.99	19.14	燃焼	熱利用	434.99	19.14	100
	事業系生ごみ	1,648.62	143.85	燃焼	熱利用	1,648.62	143.85	100
	家庭廃食油	4.28	3.04	燃焼	熱利用	4.28	3.04	100
	事業系廃食油	545.31	387.17	BDF 化	燃料	109.06	77.43	20
	ユズ加工残さ	549.40	30.00	堆肥化、処理	農地還元、セメント燃料	549.40	30.00	100
木質系	製材残材(チップ)	894.29	269.72	チップ化、燃焼	製紙用、熱利用	894.29	269.72	100
	製材残材(おがくず)	564.82	161.54	チップ化、燃焼、敷料	熱利用、敷料	564.82	161.54	100
	製材残材(樹皮)	405.96	116.10	燃焼	熱利用	405.96	116.10	100
汚泥	し尿汚泥	4,054.60	1,159.62	処理	セメント原料埋立	4,054.60	1,159.62	100
未利用系バイオマス	32,435.27	7,228.68			24,018.30	5,347.81	73.98	
農業系	稲わら	396.00	133.33	堆肥、敷料、	農地還元、敷料	396.00	133.33	100
	もみ殻	46.64	14.86	未利用	—	0	0	0
	野菜非食部	558.00	30.47	堆肥化	農地還元	502.20	27.42	90
木質系	林地残材	1,830.05	409.20	ペレット化、チップ化	燃料、熱利用	915.02	204.60	50
	切捨間伐残材	29,392.87	6,572.25	チップ化、ペレット化、炭	製紙、薪、炭、燃料、熱利用	22,044.66	4,929.18	75
	竹材	14.90	2.65	チップ化、炭	燃料、竹炭	2.98	0.53	20
	果樹剪定枝	196.80	65.93	チップ化	燃料、農地還元	157.44	52.74	80

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)

2) バイオマスの利活用推進の各機関の役割分担



3) 取組工程

	初期	中期	長期
森林バイオマス産業集積プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画 プラント設計 企業誘致 	<ul style="list-style-type: none"> 工場建設着工、運用 企業進出 	<ul style="list-style-type: none"> 企業群形成による産業集積化
ゆず産業環境価値最大化プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> CFP や ISO、有機認証取得 	<ul style="list-style-type: none"> 木質への燃料転換 	<ul style="list-style-type: none"> 環境価値の見える化
バイオマスマスター養成プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画 	<ul style="list-style-type: none"> 人材養成 	<ul style="list-style-type: none"> 技術伝承
カントリーエコライフ支援プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 各地域の取組の掘り起こし、支援方法の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 取組支援 	<ul style="list-style-type: none"> カントリーエコライフのブランド化による移住促進

実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)